

令和5年度 国語科

| | | | | | | | |
|-------|---|----|------|-----|-----|----|-----|
| 教科 | 国語 | 科目 | 現代文B | 単位数 | 3単位 | 年次 | 3年次 |
| 使用教科書 | 高等学校「新編現代文B改訂版」(大修館書店) | | | | | | |
| 副教材等 | プレミアムカラー国語便覧(数研出版) 実践文字力トリプルチェック(尚文出版) | | | | | | |

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

- ・3年生では就職試験や入学試験必要となる基礎的な国語力と応用力を身につけましょう。
- ・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」、意思を伝えるための「書く能力」を身につけましょう。
- ・筆者の考えや感じ方を理解し、自分の日常生活に置き換えて考えられるようになりましょう。
- ・本文を読むなどの予習や、授業後には内容の復習をしましょう。
- ・提出物の期限は必ず守り、定期考査は計画を立てて臨みましょう。

2 学習の到達目標

- ・目的や場にあふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
- ・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
- ・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
- ・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
- ・日本語に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:話す・聞く能力 | c:書く能力 | d:読む能力 | e:知識・理解 |
|-----------------------|---|--|--|--|---|
| 観 点 の 趣 旨 | 国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。 | 目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、表現の仕方を工夫して話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。 | 相手や目的、意図に応じて、文章の形態や語句を工夫することで、適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。 | 文章の内容を的確に読み取ったり、人物、情景、心情などの表現に即して読み味わったり、目的に応じて幅広く読み、自分の考えを深め、発展させている。 | 言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。 |
| 評 価 方 法 | 行動の観察 記述の点検 (ノート、ワークシート等) | 行動の観察 (ノート、ワークシートや、発表等のパフォーマンスの評価) | 記述の確認及び分析 (ノート、ワークシート等) 定期考査 | 記述の確認及び分析 (ノート、ワークシート等) 定期考査 | 行動の観察 記述の確認 (ノート、ワークシート等) 定期考査 小テスト |

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|-----|------|--|---------|---|---|---|---|--|---|
| | | | a | b | c | d | e | | |
| 1学期 | 言語活動 | 「近代以降」 (文章を書き、それを元に自己紹介をすることで、話し方、聞き方を学ぶ) 教材 「文学的文章を読んで話し合う」 「原稿用紙400字×1枚」 | ○ | ◎ | ◎ | | ○ | a:誰に向かって、何のために、どのような条件で話すのかを考えようとしている。 b:誰に向かって、何のために、どのような条件で話すのかを考えて文章をまとめている。 c:誰に向かって、何のために、どのような条件で話すのかを考えている。 e:書くこと、話すこと、聞くことに必要な文の組み立てについて理解している。 | abce 行動の観察と確認、記述の点検 |
| | 評論1 | 「近代以降」 教材 「ひかりのどけき春の日に一日本人と桜」 | ○ | | | ◎ | ○ | a:古来日本人がどのような思いで桜を愛でていたのかを読み取ろうとしている。 d:古来日本人がどのような思いで桜を愛でていたのかを読み取っている。 e:漢字などについて、正確に理解し、知識を身につけている。 | a 行動の観察と記述の点検 de 記述の確認と定期考査 |
| | 小説1 | 「近代以降」 教材 「こころ」 | ○ | | | ◎ | ○ | a:登場人物の心情を表現に即して把握し、主人公の内面と苦悩について考えようとしている。 d:登場人物の心情を表現に即して把握し、主人公の内面と苦悩について考えている e:漢字などについて、正確に理解し、知識を身につけている。また、比喩表現など表現上の工夫を理解し、その効果を考えている。。 | a 行動の観察と記述の点検 de 記述の確認と分析と定期考査 |

| | | | | | | | | | |
|---------|---------|--|---|---|---|---|---|--|---|
| | 随想 1 | 「近代以降」 教材 「殺し文句は永遠に」 | ○ | | | ◎ | ◎ | a : 伊勢物語第六段の内容と、それを筆者がどのように感じているのか読み取ろうとしている。 d: 伊勢物語第六段の内容と、それを筆者がどのように感じているのか読み取っている。 e : 漢字などについて、正確に理解し、知識を身につけている。 | a 行動の観察と記述の点検 de 記述の確認と定期考査 |
| 2 学期 | 言語活動 | 「近代以降」 教材 「論理的文章を読んで意見文を書く」 「原稿用紙400字×1枚」 | ○ | ◎ | ◎ | | ○ | a: 話す内容について幅広く調べようとしている。 b: 話す内容について幅広く資料を集め、紹介する内容を調べている。 c: 調べたことや自分の意見をわかりやすくまとめている。 e: 話すこと聞くことに必要な語句や文体の違いによる特色について理解している。 | abce 行動の観察と記述の点検 |
| | 評論 2 | 「近代以降」 教材 「和の思想、間の文化」 | ○ | | | ◎ | ◎ | a: 日本文化に通底する「和」やそれを支える「間」について、筆者の考えを理解しようとしている。 d: 日本文化に通底する「和」やそれを支える「間」について、筆者の考えを理解している。 e: 日本の古典や、伝統的な文化についての知識を深めている。 | a 行動の観察と記述の点検 de 記述の確認と分析と定期考査 |

| | | | | | | | | | |
|-----|-------|---|---|---|---|---|---|--|---|
| | 小説2 | 「近代以降」 教材 「おぼろ月」 | ○ | | | ◎ | ○ | a: 風俗の描写など時代小説の魅力を味わおうとしている。 d: 風俗の描写など時代小説の魅力を味わっている。また、主人公の心情が、何をきっかけに、どのように変化したのか読み取っている。 e: 漢字などについて、正確に理解し、知識を身につけている。 | a 行動の観察と記述の点検 de 記述の確認と定期考査 |
| | 短歌・俳句 | 「近代以降」 教材 「短歌/俳句」 | ○ | ◎ | | ○ | ○ | a: 短歌・俳句の特色を理解し、鑑賞する態度や方法を学ぼうとしている。 b: 声を出し、想像力を働かせて短歌・俳句を味わっている。 d: 短歌・俳句の特色を理解し、鑑賞する態度や方法を学んでいる。 e: 文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。 | ab 行動の観察と記述の点検 de 記述の確認と分析と定期考査 |
| 3学期 | 評論3 | 近代以降 教材 「敬語への自覚、他社への自覚」 「家族化するペット」 | ○ | ○ | ○ | ◎ | ○ | a: 「敬語」と「他社への自覚」との関係を論理として読み取り、筆者の主張に対して、また、社会の変化に対して自分の意見を持つようとしている。 b: 「若者言葉」の具体例を挙げ、紹介する。 c: 読み取ったことをふまえて、社会の変化に対する自分の考えをまとめる。 d: 「敬語」と「他社への自覚」との関係を論理として読み取り、筆者の主張に対して、また、社会の変化に対して自分の意見を持っている。 e: 正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。 | abc 行動の観察と記述の点検 d 記述の確認と定期考査 e 小テストと定期考査 |

